

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成20年3月13日 (2008.3.13)

【公開番号】特開2002-234017(P2002-234017A)
 【公開日】平成14年8月20日 (2002.8.20)
 【出願番号】特願2001-34920(P2001-34920)
 【国際特許分類】

B 2 8 B 11/00 (2006.01)

B 3 0 B 15/02 (2006.01)

【F I】

B 2 8 B 11/00 Z

B 3 0 B 15/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月25日 (2008.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】 積層体を成形する上型および下型と、この上型および下型を挟み込んで圧力をかける加圧手段と、この加圧手段を上下に動かす上下摺動機構とを備え、前記上型の中央部を下方に湾曲させながら、または下型の中央部を上方に湾曲させながら前記積層体を成形する圧着装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

本発明の請求項 1 に記載の発明は、特に、上型の中央部を下方に湾曲させながら、または下型の中央部を上方に湾曲させながら積層体を成形するという構成を有しており、これにより、圧力を積層体に均一に加えることができ、積層体の端部が薄くなることはなく厚みを均一にすることができるという作用効果が得られる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 4】

【発明の効果】

以上のように本発明の圧着装置は、上型の中央部を下方に湾曲させながら、または下型の中央部を上方に湾曲させながら積層体を成形するという構成により、圧力を積層体に均一に加えることができ、積層体の厚みを均一にすることができるという効果を奏する。